

町民文化祭

11月1日から3日にかけて、町民文化祭が行われました。今回の文化祭は、南越前町合併10周年を記念し、今まで各地域で別々に行われていた文化祭を、1カ所に集まり合同で開催。

展示部門では、各教室や同好会などの作品が多数展示され、丁寧な作りの作品に、訪れた人たちは見入っていました。また、舞台発表では、子どもから大人まで幅広い出演者が日ごろの練習の成果を披露しました。



▲河野小学校 学習発表



▲サトシンさん おはなし会



▲折り紙の会などの作品



▲宗生流 吟の舞クラブ 吟舞



▲かつみサ운ズ ピアノ



▲ウォーターランド南条 ジュニアダンス



▲南条保育所 南条らいおん太鼓



▲今庄旅籠塾 紙芝居の会



▲南条三絃会 三味線



第九演奏会
 日時 12月7日(日)
 開場 午後2時
 開演 午後2時30分
 会場 南条文化会館
 入場料 1,000円
 (全席自由)
 ※高校生以下無料
 チケットは、南条文化会館にてお求めになります。

問合せ
 南越前町第九演奏会実行委員会
 ☎47-18005

合併10周年記念式典

10月26日、南条文化会館で、合併10周年記念式典が開かれました。西川知事や県選出国會議員、町議員ら関係者236人が出席。式典では、記録映像「南越前町誕生から10年の歩み」が上映され、町長が「いつまでも住み続けたい」と式辞を述べました。増澤前町長ら24人の方々は町政功労者として表彰し、町内の中学生から「ふるさと南越前町」をテーマに募集した作文の優秀作品が朗読され、今後の町の発展に向け決意を新たにしました。



シンポジウム

合併10周年記念式典に引き続き、南条文化会館で、シンポジウムが開かれました。シンポジウムは東国原前宮崎県知事による「今求められる地域の活性化」と題した講演と町民を交えたパネルディスカッションが行われました。講演では、幼少期や知事時代のエピソードをユーモアを交えながら紹介し「これからの時代は、前例のないことに挑戦することが必要と語りました。次のパネルディスカッションでは「この町で楽しく生きる」をテーマとし、町で活躍する3人のパネリストとともに、人口減や若者のまちづくりといった町が抱える問題点や対策などについて、話し合いました。



伝統料理バイキング

食を伝える、未来へ。

合併10周年記念シンポジウム終了後、この町で育まれ先人から受け継いだ恵みを使った伝統料理を次世代に引き継ぐために「食を伝える、未来へ」をテーマに、伝統料理バイキングが南条勤労者体育センターで開催されました。地元の新鮮な食材を惜しみなく使い、南越前町承襲の方々が丁寧に調理した30種類以上の料理と、江戸時代創業の町内4つの蔵元が丹精込めて仕込んだ日本酒を、参加者約100人が堪能しました。これらの料理は、先人たちの保存するための知恵や、客人を招いたときのもてなしの気持ちが込められています。また、食事の際に使用した箸は町内障害者福祉施設へはす工房 花里音の皆さんが手作りした塗り箸を使用し、参加者は参加記念品として持ち帰りました。

